

平成25年度

わかりやすい



加西市の予算

加西市

目次

平成25年度予算の全体像	1
歳入の状況（一般会計予算）	2
歳出の状況（一般会計予算）	3
平成25年度の主要事業について	
①福祉と子育て支援に関する予算	4～6
②健康づくりと環境衛生に関する予算	7～9
③農林業・産業振興に関する予算	10～12
④まちづくりに関する予算	13～16
⑤教育に関する予算	17～20
平成24年度予算へ前倒しした事業	21

平成25年度予算の全体像

平成25年度加西市の総予算は、**428億1,166万円**です。

一般会計予算

198億4,000万円

加西市の行政運営の基本的な経費を計上した予算です。税金と国、県からの交付金や支出金が主な歳入で、加西市の事業全般に使います。

平成25年度は昨年度と比べて14億9,000万円増加しています。

	本年度予算額	対前年度比
・一般会計	198億4,000万円	+ 8.1%

特別会計予算

96億8,913万円

ある特定の収入を特定の目的に対してのみ使用する予算です。加西市には、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、公園墓地整備事業特別会計の4つの特別会計があります。

	本年度予算額	対前年度比
・国民健康保険特別会計	50億2,326万円	+ 2.9%
・介護保険特別会計	41億3,432万円	+ 3.3%
・後期高齢者医療特別会計	5億1,455万円	+ 1.4%
・公園墓地整備事業特別会計	1,700万円	増減なし

企業会計予算

132億8,253万円

特定の事業について、その事業に関わる利用料金などの収入をもってその事業に充て、民間企業と同様、独自に採算を行っている予算です。加西市には、水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計など4つの企業会計があります。

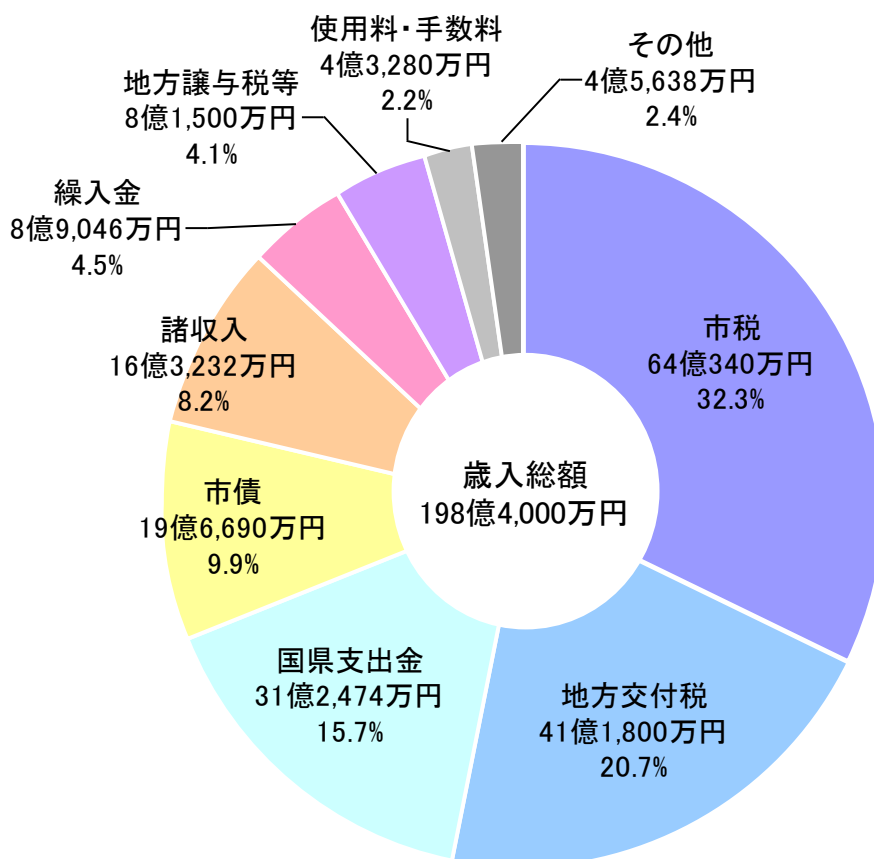
	本年度予算額	対前年度比
・農業共済事業会計	9,516万円	△18.2%
・水道事業会計	15億145万円	△14.4%
・下水道事業会計	39億8,136万円	△8.2%
・病院事業会計	77億456万円	△4.6%



歳入の状況（一般会計予算）

収入のことを『歳入』と言います。歳入には、市民のみなさまに納めていただく税金をはじめ、国や県からの収入、銀行等からの借入れのほか、施設等の使用料や手数料などがあります。平成25年度の歳入の内訳は次のとおりです。

【歳入の内訳】



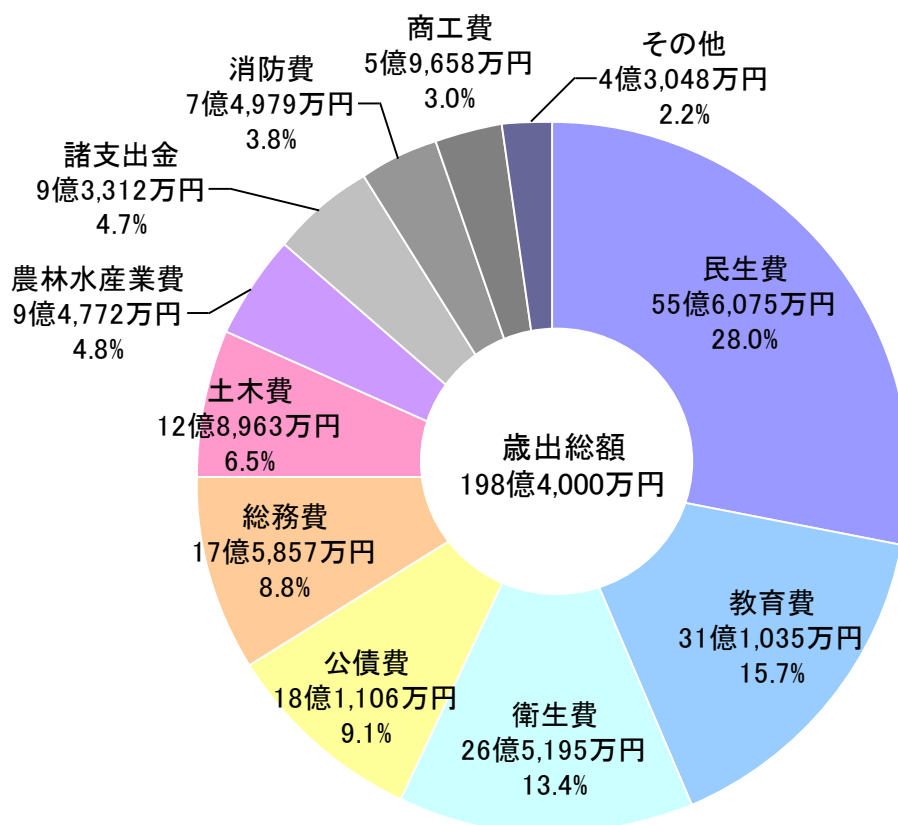
【歳入の区分】

市 税	市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税など
地方交付税	地方の財源を調整するために国から交付されるもので、特に使い道は限定されないもの
国庫支出金 県支出金	特定の目的をもった費用に充てるために、国（県）が市に支出する補助金や委託金など
市 債	市の借金
諸収入	貸付金の元利収入など
繰入金	財政調整基金、ふるさと応援基金等の基金取り崩しによる繰入金
地方譲与税等	国税として国が徴収し地方に譲与する税で、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金など
その他	受益者の負担金、使用料・手数料、寄付金など

歳出の状況（一般会計予算）

支出のことを『歳出』と言います。歳出には、福祉、教育、消防など市民の暮らしのための分野をはじめ、都市基盤の整備や環境施策などの分野に使われている経費があります。平成25年度の歳出の内訳は次のとおりです。

【歳出の内訳】



【歳出の区分】

民生費	福祉や保育などにかかる費用
教育費	学校や生涯学習などにかかる費用
衛生費	ごみ処理や環境対策、健康づくりにかかる費用
公債費	市の借金を返済する費用
総務費	市の全体的な管理にかかる費用
土木費	道路や公園などの整備費用
農林水産業費	農業や林業などにかかる費用
諸支出金	土地開発公社への貸付金など
消防費	消防救急にかかる費用
商工費	商工業の振興や観光の振興などにかかる費用
その他	議会費、労働費など

①福祉と子育て支援に関する予算 55億6,075万円 [28.0%]

**健康と福祉の拠点整備事業****5,002万円**

(担当 健康課)

健康福祉会館（ラヴィかさい）を改装し、健康増進センターと健康課が移転します。従来の福祉事業に加えて、乳幼児から中高齢者までのすべての世代の方が取り組める健康づくり事業を充実させ、健康と福祉の拠点として様々な情報を発信していきます。

〈財源〉

- ・市の負担額 5,002万円

乳幼児等医療・こども医療費助成事業**1億6,686万円**

(担当 市民課)

中学校3年生までの医療費（入院・通院とも）を無料にします。

〈財源〉

- ・県の補助金 3,354万円
- ・市の負担額 1億3,332万円

幼保一体施設の整備**1,120万円**

(担当 こども未来課)

就学前の子どもに対する保育と教育、ならびに保護者に対する子育て支援策を充実するため、公立の幼稚園（北条東幼稚園）と民間の認定こども園（善防保育所）の2園を整備します。

〈財源〉

- ・県の補助金 500万円
- ・市の負担額 620万円

休日保育・病後児保育の充実**374万円**

(担当 こども未来課)

休日に保育が必要な家庭や病気の回復期にある児童を自宅で保育できない家庭の児童を一時的に預かることで子育ての負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整えます。

〈財源〉

- ・県の補助金 249万円
- ・市の負担額 125万円

学童保育の運営と充実

9, 266万円

(担当 こども未来課)

就労等で保護者が不在の家庭の児童（小学校 1～3 年生）を対象に、放課後の学校の施設等を利用して保育事業を 9 小学校区で実施します。

また土曜日学童をセンター園方式で開催するため、北条小学校敷地内に新たな学童保育の専用棟を建設します。

〈財源〉

・ 県の補助金	2, 7 5 1 万円
・ 利用者負担額等	1, 5 6 0 万円
・ 市の負担額	4, 9 5 5 万円
（うち、市の借金	1, 7 6 0 万円）

多子世帯の保育料の軽減

815万円

(担当 こども未来課)

所得要件を満たす世帯で 1 8 歳未満の兄姉を持つ第 2 子以降の保育料（幼稚園の保育料含む）を一部助成し、子育て世代の経済的負担を軽減します。

〈財源〉

・ 県の補助金	4 4 3 万円
・ 市の負担額	3 7 2 万円

聴覚障害者への情報配慮

120万円

(担当 地域福祉課)

3 0 0 人以上が集まる市主催の事業に対して手話通訳や要約筆記を派遣し、聴覚障害者の社会参加の機会の確保を図ります。

〈財源〉

・ 国の補助金	6 0 万円
・ 県の補助金	3 0 万円
・ 市の負担額	3 0 万円

赤ちゃんステーション事業

42万円

(担当 地域福祉課)

乳幼児を抱える保護者が外出する際、授乳やオムツ替え等ができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、地域社会全体で子育て家庭を支える取り組みを促進します。

〈財源〉

- ・市の負担額 42万円

健康管理支援事業

322万円

(担当 地域福祉課)

生活習慣病等の持病を持つ被保護者宅を訪問し、日常生活の健康管理を支援します。また、精神疾患により就労への不安や意欲に欠ける被保護者に対し支援を行います。

〈財源〉

- ・国の補助金 322万円

相談支援事業の拡充

1,890万円

(担当 地域福祉課)

障がい者の就労相談、就労支援、職場定着フォローなどを行い、地域で自立した生活が送れるよう支援します。

〈財源〉

- ・国の補助金 945万円
- ・県の補助金 472万円
- ・市の負担額 473万円

②健康づくりと環境衛生に関する予算 26億5,195万円 [13.4%]



4 1 歳節目年齢がん検診推進事業

295万円

(担当 健康課)

年度末年齢41歳の節目年齢の市民に対して、がん検診無料クーポン券を発行し、市が実施する『がん検診』を無料で受診できる範囲を拡充します。子宮がん・乳がん・大腸がん検診、胃がん検診・胸部検診が受診できます。

〈財源〉

- ・国の補助金 97万円
- ・市の負担額 198万円

高齢者肺炎球菌助成事業

273万円

(担当 健康課)

肺炎の重症化を予防するため肺炎球菌ワクチンを接種する65歳以上の方に対して、接種料金の2分の1の額(上限4,000円)を助成します。

〈財源〉

- ・市の負担額 273万円

特定不妊治療費助成事業

200万円

(担当 健康課)

特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、特定不妊治療に要する費用の一部を助成します。

〈財源〉

- ・市の負担額 200万円

予防接種事業

1億328万円

(担当 健康課)

感染症を予防するため、個別予防接種(単ポリオ、二種混合、三種混合、四種混合、日本脳炎、風疹・麻疹混合、BCG、高齢者のインフルエンザ、ヒブワクチン、小児肺炎球菌、子宮頸がんなど)を実施します。

〈財源〉

- ・市の負担額 1億 328万円

加西病院駐車場の拡充（健康増進センター解体工事費） 3,480万円

（担当 健康課）

病院駐車場を拡充することで利用者の利便性を高めるため、健康増進センターの健康福祉会館への移転後、建物を解体します。

〈財源〉

- ・市の負担額 3,480万円

新エネルギー設備設置補助金交付事業 1,000万円

（担当 環境課）

一般住宅用の太陽光発電システムの設置者に対し、設置費用の一部を補助し、環境共生社会と環境負荷の少ない循環型社会の実現を推進します。

〈財源〉

- ・市の負担額 1,000万円



自然観察指導員講習会の開催 53万円

（担当 環境課）

加西市のため池や里山、社寺林など貴重な自然環境を守る地域リーダーを育成するため、(公財)日本自然保護協会との共催で自然観察指導員講習会を開催します。

〈財源〉

- ・民間の補助金 32万円
- ・市の負担額 21万円



環境保全促進助成事業（生物多様性シンポジウム）

109万円

（担当 環境課）

（財）自治総合センターの環境保全促進助成事業による支援を受け、生物多様性シンポジウムを開催するとともに、県下でも貴重な加西市の湿原帯の保全等を図ります。

〈財源〉

- ・民間の補助金 109万円

火葬炉設備更新整備事業

2,457万円

（担当 環境課）

火葬炉の大規模改修工事を実施し、終焉の場にふさわしい火葬設備の維持管理と市民福祉の向上を図ります。

〈財源〉

- ・市の負担額 2,457万円
（うち市の借金 1,690万円）



クリーンセンター整備事業

8,000万円

（担当 環境整備課）

クリーンセンターの補修工事を実施し、ごみ処理が安定的に行えるよう設備の強化を図ります。

〈財源〉

- ・市の負担額 8,000万円

埋立最終処分場延命化事業

1億2,215万円

（担当 環境整備課）

埋立最終処分場の残余年数が少ないことから、処分場工事を1期・2期に分け、1期工事（遮水設備・排水設備工事）を実施します。

〈財源〉

- ・市の負担額 1億2,215万円
（うち市の借金 9,160万円）





③農林業・産業振興に関する予算17億7,690万円 [9.0%]

ふるさとハローワーク運営事業

800万円

(担当 商工観光課)

国と連携して、ふるさとハローワークをアステリアかさい内に設置し、市民の就労支援を行います。

〈財源〉

・市の負担額 800万円

若者定住促進事業（持家補助・家賃補助）

910万円

(担当 商工観光課)

加西市への若者定住促進を図るため、市内で住居を新築または購入する若者世帯に対し、50万円を上限に補助金を交付します（持家補助）。

また、市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯に対し、家賃の一部を12,000円を上限に補助します。

〈財源〉

・市の負担額 910万円

産業活性化支援（住宅リフォーム助成）事業

500万円

(担当 商工観光課)

商工会議所と連携し、市内の事業者で住宅リフォームを実施した市民に、市内で利用できる商品券を交付し、市内商工業の活性化を図ります。

- 助成内容（1人あたり）：工事費の10%相当額の商品券（上限10万円）

〈財源〉

・市の負担額 500万円

地産地消の推進（学校給食支援事業）

36万円

(担当 農政課)

全小中学校の給食に地産地消の推進と食農教育の一環として加西産野菜を提供します。

〈財源〉

・市の負担額 36万円

（うち、ふるさと応援基金より30万円）

エコファーマー支援

85万円

(担当 農政課)

環境にやさしい農法に取り組む県認定のエコファーマーの取り組みに対して支援を行います。国・県・市あわせて10aあたり8,000円を交付します。

〈財源〉

- | | |
|--------|------|
| ・県の補助金 | 42万円 |
| ・市の負担額 | 43万円 |

人・農地プラン作成指導事業

120万円

(担当 農政課)

自分たちの農地をどのように継続させ、守っていくかを検討し、今後の地域農業のあり方を定めるマスタープランの作成を支援します。作成した集落では国の補助事業の活用ができるようになります。

〈財源〉

- | | |
|--------|-------|
| ・県の補助金 | 120万円 |
|--------|-------|

鳥獣被害防止総合対策事業

3,240万円

(担当 農政課)

鳥獣による農産物等被害を軽減させるため、地域が一体となった侵入防止柵等の整備を行います。

〈財源〉

- | | |
|--------|---------|
| ・県の補助金 | 3,038万円 |
| ・市の負担額 | 202万円 |

農地・水保全管理支払交付金

6,160万円

(担当 農政課)

共同活動支援として、過疎化や高齢化の進行を踏まえ、集落を支える体制の強化や仕組みの簡素化を図ります。対策期間は、平成24～28年度までです。向上活動支援として、老朽化が進む水路等の長寿命化に取り組み、高度な農地・水の保全活動を追加的に支援します。対策期間は、採択年度より5ヵ年です。

〈財源〉

- | | |
|--------|---------|
| ・県の補助金 | 186万円 |
| ・市の負担額 | 5,974万円 |

かさい農業塾の開催

2万円

(担当 農政課)

地域の特性を活かした力強い農業を振興するため、新規就農希望者等を対象とした かさい営農塾（セミナー）を開催します。

〈財源〉

- ・市の負担額 2万円

青年就農支援

450万円

(担当 農政課)

新規青年就農者に対し、年間150万円を最長で5年間支給し、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図ります。

〈財源〉

- ・県の補助金 450万円

ため池耐震点検事業

2,888万円

(担当 農政課)

ため池の耐震診断を行い、ため池の改修の基礎とし、施設と地域の安全性の向上を図ります。

〈財源〉

- ・県の補助金 2,840万円
- ・市の負担額 48万円

里山再生事業

100万円

(担当 農政課)

町、地縁団体、組合、集落及び複数の個人等が、保有する山林を整備する際に、10万円を上限に費用を補助し、美しい里山の再生を目指します。また鳥獣被害軽減のための緩衝地帯の整備も行います。

〈財源〉

- ・市の負担額 100万円
(うち、ふるさと応援基金より100万円)





④まちづくりに関する予算 15億8,998万円 [8.0%]

U J I ターン促進補助事業

200万円

(担当 人口増政策課)

奨学金を受けて大学等に進学し、卒業後Uターンして加西市に住む方や、新たに加西市に移り住む方が返還している奨学金の3分の1を補助します。

〈財源〉

・市の負担額 200万円

北条鉄道通勤C o m e B a c k補助制度

69万円

(担当 人口増政策課)

神鉄栗生線活性化協議会が実施する『栗生線通勤C o m e B a c k補助制度』と連動して、両線を利用する新規通勤定期券(6ヶ月)の購入者に購入額の2分の1を補助します。

〈財源〉

・市の負担額 69万円



公共交通計画の見直し

200万円

(担当 人口増政策課)

市民の移動の利便性を向上させるため、加西市公共交通活性化協議会が主体となって、加西市公共交通総合連携計画の見直しを行います。

〈財源〉

・市の負担額 200万円

ふるさと創造事業

300万円

(担当 ふるさと創造課)

小学校区を単位として、地域住民が主体的に地域の課題に対応する『ふるさと創造会議』の設置運営に対し支援を行います。

〈財源〉

・市の負担額 300万円

播磨国風土記1300年記念事業

560万円

(担当 播磨国風土記1300年事業推進室)

平成27年の播磨国風土記編纂1300年に向け、播磨地域の各自治体と連携し、ふるさとの歴史を振り返る講座やイベント等の開催、出版物の発行などを行います。

〈財源〉

・市の負担額 560万円



若者応援事業

137万円

(担当 ふるさと創造課)

若者交流助成事業やNPO・社会起業家育成事業、出会いサポートセンターの設立などにより、地域における若者の参画を推進し、若者交流を中心に活気溢れる地域づくりを目指します。

〈財源〉

・市の負担額 137万円

女性チャレンジ支援助成事業、女性の起業・就労支援事業 176万円

(担当 ふるさと創造課)

小学校区を単位として、地域や市域で女性がみずからの能力を発揮し、まちづくりに貢献する取り組みを行うグループに対し、活動費の一部を助成します。また、地域交流センターにおいて、女性の起業や就労をサポートするためのワークショップ事業を行います。

〈財源〉

・市の負担額 176万円

子どものためのマネー教室

23万円

(担当 ふるさと創造課)

小学生を対象に職業体験・買い物体験を通じて、お金の大切さや生活の豊かさについて学ぶ教室を開催します。

〈財源〉

・県の補助金 11万円

・市の負担額 12万円

消費者啓発出前講座

36万円

(担当 ふるさと創造課)

消費者教育のため市内学校や公民館、団体等を対象とした出前講座を実施します。

〈財源〉

- ・ 県の補助金 18万円
- ・ 市の負担額 18万円

防犯・防災対策の強化

1,546万円

(担当 危機管理課)

市内の防犯灯3200灯をLED化します。また、青色防犯パトロールカーを活用して、防犯パトロールを強化します。さらに、緊急時の情報伝達体制を整備するためJアラートで受信した緊急情報を緊急速報メールで市民に発信します。

〈財源〉

- ・ 国の補助金 700万円
- ・ 市の負担額 846万円

データ放送『まちナビ』での情報発信事業

63万円

(担当 情報政策課)

サンテレビのデータ放送『まちナビ』を活用し、災害等の緊急時における情報伝達手段を多角化するとともに、市や小中学校からの情報発信の充実も図ります。

〈財源〉

- ・ 市の負担額 63万円

市民会館耐震改修基本設計事業

1,464万円

(担当 行政課)

市民会館の耐震化の基本設計に合わせて、設備改修のための基本設計を行います。

〈財源〉

- ・ 国の補助金 767万円
- ・ 市の負担額 697万円



土地活用促進事業（下里小学校跡地）

900万円

（担当 開発整備室）

旧下里小学校跡地の有効活用を図るため、住宅団地の開発計画を策定します。

〈財源〉

- ・市の負担額 900万円

幹線道路網の整備

2億1,876万円

（担当 土木課）

幹線道路の整備を継続して実施します。

〈財源〉

- ・国の補助金 9,845万円
- ・市の負担額 1億2,031万円
（うち市の借金 1億 720万円）

通学路の安全対策と道路の修繕

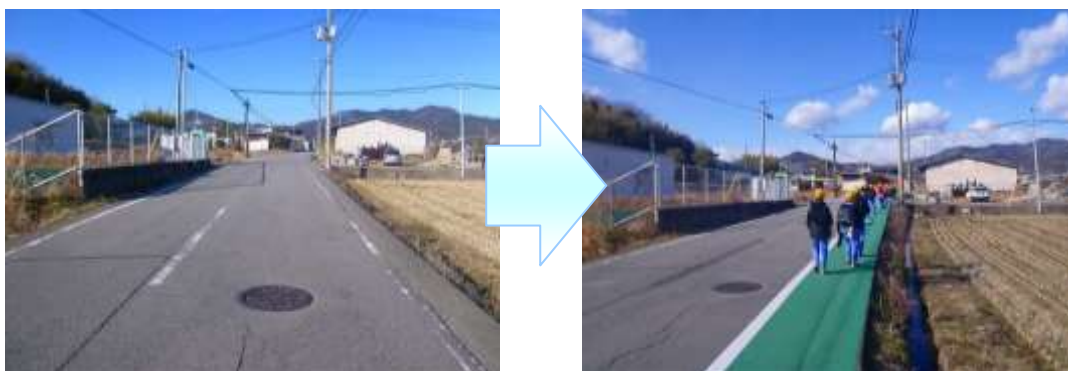
3,300万円

（担当 土木課）

通学路の安全対策と道路の修繕を継続して実施します。

〈財源〉

- ・市の負担額 3,300万円





⑤教育に関する予算 31億1,035万円 [15.7%]

学校施設耐震化事業

13億7,504万円

(担当 教育総務課)

耐震性能の低い施設より順次耐震補強工事と改修工事を実施します。
今年度は、泉中学校校舎耐震補強工事（平成25年度分）、宇仁小学校地震改築工事、富田小学校地震改築工事設計、九会小学校南校舎・富合小学校北校舎・善防中学校体育館耐震補強工事設計を実施します。



〈財源〉

- ・国の補助金 6億1,912万円
- ・市の負担額 7億5,592万円
- （うち市の借金 6億9,850万円）

給食共同施設運営事業

4,500万円

(担当 教育総務課)

中学校給食完全実施に向け、新学校給食センターを建設し、給食運搬車、食器等の備品と既設学校給食センターの厨房設備を更新します。

〈財源〉

- ・市の負担額 4,500万円

学校づくり応援事業

370万円

(担当 学校教育課)

新しい時代の学校教育を切り拓く特色ある学校づくりをめざし、各校の魅力、特色、アピールポイントを絞り込み、それらの実現に向けて取り組みます。

〈財源〉

- ・市の負担額 370万円
- （うち、ふるさと応援基金 370万円）

ヤングアドバイザー事業

558万円

(担当 学校教育課)

教員系の大学生等を小中学校に配置し、教員の補助員として学習につまずきのある児童生徒の支援を行い、基礎学力の定着や学習意欲の向上を図ります。

〈財源〉

- ・市の負担額 558万円

個に応じた指導支援事業の拡充

1,450万円

(担当 学校教育課)

スクールアシスタント（教員免許取得者）を全校に配置し、特別な支援が必要な児童生徒に個別の指導計画をたて、きめ細かな指導を行い、学習面生活面の自立を支援します。

〈財源〉

・市の負担額 1,450万円

高校奨学金支給事業の拡充

324万円

(担当 学校教育課)

生活困窮世帯の高校生を対象に奨学金を支給し、修学を支援します。

〈財源〉

・市の負担額 324万円

外国語活動・英語指導振興事業の拡充

2,241万円

(担当 学校教育課)

外国人講師による英語活動（小学校）、英語指導（中学校）を行い、英語力、コミュニケーション力、国際感覚等を伸ばし、国際化社会の担い手となる人材の育成を図ります。今年度より国際理解教育として、小学校1～4年生にも対象を拡大します。

〈財源〉

・市の負担額 2,241万円

図書館サービスの充実とAV視聴システムの更新

1,439万円

(担当 図書館)

専門図書資料の充実とレファレンスサービスの強化を図り、子育て支援や学校教育支援などの次世代支援サービスを充実させます。また、図書館AVシステムを更新し、安定した視聴の場を提供します。

〈財源〉

・国の補助金 126万円

・市の負担額 1,313万円

(うち、ふるさと応援基金 100万円)

オークタウン加西管理事業

1,413万円

(担当 文化スポーツ課)

オークタウン加西を直営化し、青少年活動や子育て学習など社会教育の充実を図るとともに施設の整備を行います。

〈財源〉

・市の負担額 1,413万円

体育施設整備事業

1億2,150万円

(担当 文化スポーツ課)

多目的グラウンドを全面人工芝生化し、照明設備などの施設を整え、子どもから高齢者まで世代を超えて市民が交流できるようグラウンドゴルフ場及びフットサル場を建設します。

〈財源〉

・民間の補助金 6,800万円

・市の負担額 5,350万円



環境学習事業

92万円

(担当 文化スポーツ課・環境課)

県立人と自然の博物館の協力を得て様々な教育施設で環境学習を実施します。

〈財源〉

・県の補助金 92万円

東はりま美術展

12万円

(担当 文化スポーツ課)

東播磨文化団体連合会・加西市文化連盟主催の東播磨美術展の開催に伴う発表・交流活動を助成します。

〈財源〉

・市の負担額 12万円

埋蔵文化財発掘調査（西高室地区）

1,750万円

（担当 文化スポーツ課）

西高室地区の区画整理事業に伴い埋蔵文化財全面発掘調査を実施します。

〈財源〉

- ・民間の補助金 1,750万円

野上町歴史遺産調査

65万円

（担当 文化スポーツ課）

地元保存会、神戸大学、市教委の連携事業として、地域に残された歴史遺産（古文書等）の基礎調査を実施します。

〈財源〉

- ・市の負担額 65万円

子育て学習支援センター事業の拡充

856万円

（担当 文化スポーツ課）

子育て学習支援センターにおける子育て支援事業を充実します。多胎児グループ支援や地域への出張子育て学習センターの開始、親子向け講座の充実により、子育て支援を実施します。

〈財源〉

- ・市の負担額 856万円

平成24年度予算へ前倒しした事業

国の経済危機対応・地域活性化予備費及び、『日本経済再生に向けた緊急経済対策』に伴う大型補正予算を活用し、平成25年度以降の予算に盛り込む予定だった事業を前倒して実施しています。

学校施設耐震化事業

10億7,117万円

(担当 教育総務課)

耐震性能の低い施設より順次耐震補強工事と改修工事を行います。今年度は、善防中学校北校舎と泉中学校校舎の耐震補強工事を実施します。

〈財源〉

- ・国の補助金 3億3,347万円
- ・市の負担額 7億3,770万円 (うち市の借金 7億2,700万円)

学校環境整備事業

11億1,418万円

(担当 教育総務課)

改築・改修計画のある施設を除くすべての小・中・特別支援学校に空調・太陽光発電設備の拡充とトイレの改修を行うことで、学校環境の改善を図ります。

〈財源〉

- ・国の補助金 3億2,364万円
- ・市の負担額 7億9,054万円 (うち市の借金 7億8,650万円)

新学校給食センターの建設

4億9,243万円

(担当 教育総務課)

中学校給食完全実施に向け、新学校給食センターを建設します。

〈財源〉

- ・国の補助金 1億2,420万円
- ・市の負担額 3億6,823万円 (うち市の借金3億6,400万円)

幹線道路網の整備と通学路の安全対策

2億800万円

(担当 土木課)

幹線道路の整備・補修と通学路の安全対策を行います。

〈財源〉

- ・国の補助金 1億1,440万円
- ・市の負担額 9,360万円 (うち市の借金 9,300万円)

ため池耐震点検事業

4,200万円

(担当 農政課)

震災対策農業水利施設整備事業を活用し、ため池耐震照査を行い、ハザードマップを作成します。

〈財源〉

- ・国の補助金 4,200万円